

◇2月の代祷・信施奉献先

▽東京教区神学生のため(21日)▽聖公会生野センターのため(28日)▽「佐賀聖ルカ教会」伝道所の働きのため▽全生園聖フランシス聖エリザベツ礼拝堂のため

・5日(金) 19時〜21時のどこかの時間 @Instagramのライブ配信
20分程度を予定しています。祈りの時を共有しましょう！

■水曜定例プログラム

・10日(水) 19時30分〜21時

@ZOOM

◇被献日礼拝(録画配信)

日時…2月2日(火) 10時半

司式・説教…高橋宏幸主教

補式…下条知加子執事

場所…聖アンデレ主教座聖堂

当日午前10時半より録画配信いたします。

信いたします。

◇【教区青年会】2月の予定

教区青年会では、引き続き

プログラムのオンライン開催

を続けることになりました。

聖霊降臨日を目前に、今後の

予定やこれからのイベントに

関してまた改めてお知らせを

出す予定です。

■金曜定例プログラム「テゼの歌といのりの集い」

プログラムの他にもプログラ

ムを企画中です。参加方法と

あわせて、詳しくはSNSを

ご確認下さい。例会の1週間

程度前になりましたら、詳細

を投稿します。

(Instagram/Twitter ↓ @tko_seinenkaisenkenkai/

Facebook ↓ @tko.seinenkai)

問 合 先: seinenkai.tko@gmail.com

◆とこしえの平安

1月1日 本間 夏子(94)

・27日(土) 11時30分〜13時

@ZOOM

時間帯をリニューアルしま

した。ご飯やお茶をしながら、

マルコによる福音書のみこと

ばをわちあいます。

対象世代…18〜35歳(※高

校生除く)

教会への所属は問いません

が、いずれの例会もオンライン

開催に伴い、それぞれ参加

条件があります。また、定例

と致します。

「一粒の麦の会 被献日礼拝・

全体会議休止のお知らせ」

例年2月2日に開催してお

りました被献日礼拝を休止、

一粒の麦の会全体会議も休

会と致します。

◆とこしえの平安

1月1日 本間 夏子(94)

1月7日 神 美代子(68)

聖三一

1月18日 白畑 道夫(95)

聖マーガレット

聖三一

1月18日 白畑 道夫(95)

聖マーガレット

聖三一

1月18日 白畑 道夫(95)

聖マーガレット

聖三一

1月18日 白畑 道夫(95)

聖マーガレット

聖三一

1月18日 白畑 道夫(95)

今週・来週の予定	
1月31日〜2月13日	
31 (日)	顕現後第4主日 環状G教会協議会 Web
2月	
2 (火)	被献日礼拝(動画配信)
7 (日)	顕現後第5主日
11 (木)	東日本大震災、また世界 各地の自然災害を憶えて祈る

【新型コロナウイルス感染症患者のため・医療看護に携わっている方々のため】

世の救い主よ、主は十字架の苦しみによってわたしたちを贖われました。どうか、わたしたち、ことにこの度の新型コロナウイルス感染症の苦

本年は、一堂に会し共に礼拝をお捧げすることが適いませんが、どうぞ、それぞれの場で、被献日を覚え、お祈りくださいますようお願い致します。

一粒の麦の会世話人一同

しみ、不安の内にある人々を救い、癒しのみ手を差し伸べてください。また、医療と看護に携わる人びとの働きを助け導き、み力をもってその人びとを守り、励ましてください。主イエス・キリストによってお願いいたします

アーメン

【教区事務所開所時間について】

開所日…月曜・水曜・金曜

(休日を除く)

開所時間…午前10時半～12時半

午後13時半～15時半

皆さまのご理解とご協力を
よろしくお願いいたします。

東京教区事務所

【新型コロナウイルス感染症
によって亡くなられた方々の
ため】

永遠にいます全能の神よ、
新型コロナウイルス感染症に
よって尊い命を失った方々の
魂をすべての重荷から解放
し、主の聖徒とともに永遠の
み国で安らかに憩わせてくだ
さい。また、悲しみの中にあ
る方々に主の慰めが与えられ
ますように、命の贖い主であ
られる主イエス・キリストに
よってお願いいたします

アーメン

主よ、世を去った人びとの

聖職、聖職候補生のつぶやき

12月23日

たちまちザカリアは口が開き、舌がほどけ、神を賛美し始めた。(ルカ 1:64)

自分の中で行われる大事なことに気づかないことが多いだろう。魂が鈍感になっているからだ。心の声に、自分の中の小さな命の鼓動に耳を傾け、自分を通して生まれようとする希望と光の鼓動を聞き、認め、神を賛美しよう。

金 大原 (キム・デウオン) 司祭

12月24日

ほめたたえよ、イスラエルの神である主を。(ルカ 1:68)

話すことができなかったザカリアは口が開き、舌がほどけたその瞬間、まず初めに主である神を賛美した。いつも口を開いてしゃべっている私は礼拝の時以外に心から神をほめたたえることが一体どれほどあったろうか。

杉山 修一司祭 (退職)

12月25日

しかし、マリアはこれらの出来事をすべて心に納めて、思い巡らしていた。(ルカ 2:19)

喧噪慌ただしく、饒舌な時代の中、「それに効く薬はないものか？」という問いに、「沈黙である」と答えた人がいました。多くを語らないことが、かえって多くを伝えることがあります。そして、祈りとは、自分の置かれている場、出来事を静かに受け入れていく強さであると言えます。

同時に、生きがいを見失いがちになる私たちに、しかし、生きがいがなくなることはないということを教えてくれるお祈りでしょう。

高橋 宏幸主教

https://twitter.com/tko_column